

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和6年度 法人（本部）事業報告書 (案)

1. 全体概況

平成11年に設立以来26年が経過し、JAいずも福祉会の5施設がともに情報共有しながら、地域に認められ開かれた施設運営の実現を目標に、地域福祉の増進に寄与するため組織強化をさらに進め、社会福祉法人としての社会的責務を果たすとともに、地域に根ざした福祉施設運営に取り組みました。令和6年度も新規事業者の進出や、既存事業者の施設拡充等激化する中、コロナ禍、自学を中心に職員研修等によるサービスの向上、職員の各種資格取得、経費の節減等に取り組みました。

また、全国的に「新型コロナウイルス感染」の緩和に対し、高齢者を預かる施設としては、防止対策の強化・徹底を図りましたが、みどりの郷湖陵で通所介護・短期入所事業でコロナクラスターが発生し利用者・職員の感染者が延べ30名以上感染しました。また、水害で日御碕線が1ヶ月通行止めになり、その間の大社の利用率が低下しました。

サービス活動増減差額は、3月末決算で前年比-4,350万円減少しました。主な要因は、前年に比べ短期入所・通所介護利用者が激減し大きく収支に影響しています。また、訪問介護及び居宅支援事業の低迷も続いています。今後は、事業の進捗に力点を置き進めて行きます。また、魅力ある職場環境づくりによる人材確保と、引き続き研修等を通じた職員の資質向上への取り組みが重要と考えています。

事業実績 前年対比（3月末）

（単位：千円、％）

科 目	R7年3月末	R6年3月末	前年同期増減	前年対比
利用者数（人）	75,611	80,274	-4,663	94.2
サービス活動収益(A)	635,481	685,750	-50,268	92.7
サービス活動費用(B)	632,305	639,070	-6,765	98.9
サービス活動増減差額(A)-(B)	3,175	46,679	-43,503	6.8
当期活動増減差額	3,225	45,961	-42,735	7.0

2. 主な事業実施事項

- ① 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び情報開示の徹底
- ② 人事労務の管理及び運営に関する調査研究
- ③ 地域内社会福祉法人およびボランティア組織との連携
- ④ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化
- ⑤ 不動産収益事業（かもす）を令和5年11月より開始。
- ⑥ 役職員の資質の向上
- ⑦ 役職員研修の実施（先進介護福祉施設へ施設研修として三重県・名古屋市）
- ⑧ 教育広報活動

- ⑨ JA 斐川地区本部（福祉部門）の事業継承協議を令和 6 年 12 月より開始

3. 事業実施内容

① 役員会の開催

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の定款の定めるところにより、理事会・評議員会・監事会を開催しました。

理事会 年 3 回

評議員会 年 3 回

監事会 年 10 回（理事会・監査）

② 施設長会の開催（12 回開催）

施設長会議を毎月定期的に開催し、情報交換、運営に当っての月次決算協議を行い、事業所間の連携強化を図りました。また、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる協議を行いました。

また、事業不振をカバーするため、キャンペーンを実施増したが進捗はあったものの、事業不振の歯止めにはならなかった。

③ 社会福祉法人「JAいずも福祉会」の組織強化及び体制整備、法人の組織強化及び体制整備を随時行いました。

④ 社会福祉施設の運営に関する調査研究および運営の充実

運営計画・入所者の処遇等施設における運営管理の為の調査研究を行いました。

⑤ 関係機関・諸団体と施設との連絡調整と強化

社会福祉法人「JAいずも福祉会」の目的達成のための情報の交換および収集を行うために、関係機関（市、社会福祉協議会等）・諸団体と施設との連絡調整を進めてまいりました。

⑥ 役職員の資質の向上

施設運営をより効果的に発展させるため、役職員の連携と資質向上を目的とした内部研修の充実を図り、各種研究会に積極的な参加いたしました。

事業ごとの各種研修及び法人全体の研修（ウェブ）で開催しました。

⑦ 教育広報活動

福祉会独自のホームページを新設し情報公開を行い、各施設について閲覧資料設置をしました。

⑧ 地域およびボランティア組織との連携・支援

地元地域の「ボランティア組織」や「やすらぎ会」等の組織との結びつきを強化し、交流の促進により利用者への福祉サービスの向上と施設の環境整備につとめました。

⑨ 職員の登用実施

正職員への登用試験を令和 6 年 11 月に実施しました。

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和6年度 不動産貸付事業報告書（F・M）（案）

1. 事業方針

令和4年1月より不動産貸付事業を開始し、元JA平田支店跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業の「みどりの郷平田」へ補填を行いました。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施内容

① 土地の賃貸借（不動産貸付事業）を行い、法人の社会福祉事業及び公益事業の補充を目的に行う。

4. 契約期間（開始令和4年3月24日から）

20年契約（事業用定期借地権設定契約証書）

5. 賃貸料金

・ 月額490千円（年間588万円）（4月1日～3月31日）

「みどりの郷の各施設」の社会福祉事業へ分配289万円

分配減少は減価償却費のため

6. 賃貸の場所及び面積

所在地 出雲市平田町2308番11

面積 489.82坪

7. 貸付先

（株）ファミリーマート

社会福祉法人「JAいずも福祉会」令和6年度 不動産貸付事業報告書（かもす）（案）

1. 事業方針

令和5年11月より不動産貸付事業を開始し、元ぼてとほうす（かもす）跡地の有効利用として、収益事業（不動産貸付事業）を行い、社会福祉事業・公益事業の補填を目的に事業を行います。

2. 主な事業実施事項

① 不動産貸付事業

3. 事業実施内容

① 土地の賃貸借（不動産貸付事業）を行い、法人の社会福祉事業及び公益事業の補充を目的に行う。

4. 契約期間（開始：令和5年11月1日）

土地建物賃貸契約書（1年契約の自動更新）

5. 賃料

月額7.5万円（年間52.5万円）7ヶ月分、11月より月額8万円（年間40万円）5ヶ月分
「減価償却費：2,510,767円」

6. 賃借の場所及び面積

土地

所在地 出雲市大社町入南字浜根 835 番 2

面積 1771.26 m²

建物

所在地 出雲市大社町入南字浜根 835 番 2

面積 224.82 m²

7. 貸付先

特定非営利活動法人 しまね子ども支援プロジェクト

出雲市塩冶町 1607-6

みどりの郷出雲・令和6年度 事業報告書(案)

1 事業全体概況

令和5年6月に居宅介護支援事業所の職員1名退職により、以降の特定事業所加算の算定ができず、6年度も採用ができないまま、事業所内サービスへの紹介窓口減の状況が続きました。

短期入所生活介護事業の不振が続きましたが、令和6年7月からの法人企画、「新規獲得キャンペーン」を実施し、ショート利用者数は11月頃から徐々に回復傾向となりました。

新型コロナウイルスによる、感染者は年間を通じて6月・8月を中心に26件発生しました。主に家庭内感染からで施設内でクラスターに発展することなく、日頃の感染予防対策が適切に実施できました。

1) 通所介護事業

令和6年12月以降の利用者減少が顕著となりました。これまで短期入所を利用されていなかった方々も、キャンペーンの効果により、短期入所を利用される方が増えた関係と、入院等からサービス終了となった方々の人数に対して、新規利用者数が伸び悩み、大きく実績が落ちました。

令和6年7月～口腔機能ケア加算を算定しました。口腔機能低下予防から咀嚼機能の維持、誤嚥性肺炎予防、認知症予防を目指し、全身の健康状態の維持につなげ、体調不良による欠席者数減少に努めます。

2) 訪問介護事業

訪問介護事業は少ない人員で移動距離も片道20分～30分程度をかけて訪問をしている状況です。

希望時間が重複すると、新規受け入れができないケースあり、実績は前年度を下回りました。

3) 短期入所生活介護事業

令和4年度夏以降、利用者数が減少し、回復が難しい状況が続きました。

令和6年7月からの法人企画「新規獲得キャンペーン」により、11月頃から徐々に利用者数が回復傾向にあります。その後、湖陵短期入所と2月から統合しました。今後はこれまで湖陵を利用されていた方々の他、湖陵地域周辺のご利用者の積極的な受け入れをして参ります。

新規利用者の方々が定着してくださるよう、職員研修の充実、よりよいサービス提供を目指して努力致します。

4) 居宅支援事業

令和5年6月に退職した職員の後任が採用できないまま、特定事業所加算が算定できない状況が続き、実績の回復ができませんでした。令和7年4月から体制が整うこととなり、加算のほか、新規受け入れ枠が40件余り増えるため、新規獲得に努めます。

5) その他(施設管理業務等)

隣接している施設の為、掃除や草刈りなど出雲市高齢者福祉課、地元ボランティア団体との連携を図りました。

2 部署別事業実績前年同期対比(3月末)

単位(千円、%)

部署 年度	令和6年度3月末			令和5年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均 利用数	収 入	利用者数	1日平均 利用数	収 入	前年増 減	前年対 比	前年増減	前年対比
通所介護	7,747	21.2	83,668	8,586	23.5	92,672	-839	90.2%	-9,004	90.3%
短期入所	4,517	12.3	56,372	4,577	12.5	56,960	-60	98.7%	-588	99.0%
居宅支援	919.7	3.0	11,227	947.5	3.1	11,966	-27.8	97.1%	-739	93.8%
訪問介護	4,145	11.3	16,300	4,370	11.9	17,968	-225	94.9%	-1,668	90.7%
合計	17,328.7		167,567	18,480.5		179,566	-1,151.8	93.8%	-11,999	93.3%
サービス活動 増減差額			-473			12,762			-13,235	-3.7%

3、主な活動報告(施設全体)

【実施月日】	【活動内容】
R6 毎月	誕生日会
4月	桜の木 壁画作り
4/1～4/7	お花見 記念撮影会 西念寺へ花見散歩
4/30	タケノコ堀りゲーム
5月	兜飾り 鯉のぼり（切り絵・塗り絵の鯉のぼり作成）
5/2	鯉のぼり釣りゲーム
5/5	端午の節句 兜飾り記念撮影
5/21	春のお茶会
6月	紫陽花の自作塗り絵で写真撮影
6/2	てるてる坊主作り
6/9	佐田町民謡連合会コンサート（安来節 他）
6/15	出雲弁カルタ大会
6/22	市内ドライブ
6/25	志津見ダムドライブ
6月末～7月初め	七夕飾り作り、短冊作り
7/6, 7	七夕準備 飾りつけ
7/7	七夕会 風船バレー大会
7/23	絵手紙作り（水彩画）
7/27	風船バレー大会
8/6	懐かしい紙風船作り
8/14	お盆クイズ大会
8/20	仮装競争大会
8/21	絵手紙、水彩画作成
8/29	夏を乗り切ろう！アイスクリームを食べる
9月	朝山文化祭出品準備 リース作り
9/13	秋祭り（ヨーヨー釣り）
9/17、18	お月見ゲーム
9/25～27	南中学校学生 職場体験 交流
10/9	みなみ小学校交流会
10/16～18	出雲西高校実習生来所・交流・柔道演舞
10/20	見々久さくらロード祭り参加 阿波踊りパレード 朝山文化祭参加 作品展示
10/29	ハロウィン写真撮影会 仮装大会
11/1	みどりの郷大判カルタ大会
11/8	紅葉狩り 写真撮影会
11/12	うぐいす会ボランティアさん 演芸 歌謡曲 マジックショー
11/13	合同不審者訓練 協力：出雲警察署生活安全課 朝山駐在所

	11/14	福祉機器展 朱鷺会館 ものまねショー
	11/19	物送り仮装大会
	12/7	大人の学校（ヒートショックについて）
	12/8	見々久神楽鑑賞
	12/18	冬至についてクイズ
	12/19	年末お楽しみ会
	12/24	クリスマスイブ会（サンタ、トナカイ写真撮影会）
	12/25	クリスマス会 サンタさん登場
	12/28	年末カラオケ大会
R7	1 月	絵馬の作成 飾りつけ
	1/1	初詣 新年会 書初め大会
	1/2、3	書初め大会 新年会
	1/4	新年カルタ大会
	1/6	新年の抱負発表
	1/7	新春お楽しみ会
	1/25	叩いてかぶってじゃんけんぽん大会
	2/2	節分 鬼退治
	2/11、15、27	大人の学校
	2/14	バレンタインゲーム
	2/25	バレンタイン行事 玉入れ大会
		デイサービス外食 食事処すさのお
	3 月	ひな人形飾り お花紙で壁画作り 桜の作品準備
	3/3	ひなまつり 写真撮影 デイサービス
	3/6	デイサービス外食 食事処すさのお
	3/11、31	大人の学校
	3/14	ホワイトデー
	3/19	さくら作品作り
	3/20、25	さくら作品作り
	3/30	選抜野球大会決勝戦（ストライクナイン大会）

4、主な実施事項

(ア) 居宅介護支援事業

R5年6月から特定事業所加算の取得ができない状況が続きました。

現在2名体制で一人概ね40件を担当しています。R7年4月から3名体制となります。

3名体制が整う事で、1ヵ月およそ30万程度の収入回復が見込めることと、事業所内へのサービス紹介窓口が1人増えることで、居宅受け持ち件数の増加と併せて全体の収入アップへ繋がるよう努力します。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,147	947.5	919.7	80.2%	97.1%
事業収入	17,161	11,967	11,227	65.4%	93.8%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

個別機能訓練加算や科学的推進体制加算など、機能訓練に力を入れており、通所介護で専門職のいる事業所として近辺の居宅支援事業所にも認知されました。

6年度7月から開始した口腔機能向上加算も、月に70件程度算定できるようになりました。口腔機能の維持により、誤嚥性肺炎を予防・認知症を予防の効果から体調を整え欠席者減少に繋がるよう努めます。特に1月以降大きく利用者数が減少している為、新規ご利用者増加のために努力します。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,883	8,586	7,747	90.3%	90.2%
事業収入	95,641	92,673	83,668	87.5%	90.3%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

4年度夏以降からご利用者減少傾向に歯止めが効かない状況にありました。法人企画・「新規獲得キャンペーン」以降、徐々に回復傾向にあります。

令和7年2月から湖陵ショートステイと統合し、今後は湖陵地域周辺からの受け入れも積極的に宣伝、受け入れ実施していきます。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,800	4,577	4,517	81.5%	98.7%
事業収入	60,985	56,960	56,372	92.4%	99.0%

(エ) 訪問介護事業（予防/やすらぎ含む）

限られた人員で、特に朝や昼などの希望が集中しやすい時間帯に受け入れができなかった方など希望に添えなかったケースがありました。

独居の方や、ご家族の勤め等で不在の間、訪問介護はなくてはならない重要なサービスであり、職員は毎月研修会を開き、質の高い安心したサービスを提供できるよう、日々の努力を継続致します。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	3,863	4,046	3,801	98.4%	93.9%
事業収入	14,711	16,680	14,829	100.8%	88.3%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数は少ないですが、訪問頻度が増加傾向にあり、前年度実績を超えました。

引き続き、現在利用している方への家事並びに生活等に関する相談・助言その他生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って、担当相談員と連携して実施します。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	360	324	344	95.6%	106.2%
事業収入	1,520	1,287	1,471	96.8%	114.3%

みどりの郷湖陵・令和6年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所25年のR6年度は通所介護で利用者職員合わせ30人を超えるコロナ感染クラスターが発生したり、短期入所の利用者数が激減し、運営状況を大きく悪化させた一年となりました。

厨房は昨年9月に増築および設備工事を行い、大社・平田を加え4施設を統合し、10月から運用を開始、概ね安全な運営ができました。

全体では介護保険収入が4事業所すべてで前年を下回り、サービス活動増減差額はマイナスとなりました。

1) 通所介護事業

温泉をアピールしながら7月には稼働率86.7%を達成しましたが、8月のコロナ感染者25名の影響で8月以降は大きく利用者数を下げてしまいました。令和7年2月以降は前年度並みに利用率が推移しているため、感染症の発生予防と利用者の安全・安心およびサービス向上に最大限努めます。

2) 訪問介護事業

昨年度に比べますと利用者数・収入ともにやや下回りました。コロナ感染により8月・9月の2か月間が大きく下がったこと、昨年に引き続き要支援者の割合が増えていること、介護報酬の単価が下がったことが影響しております。

3) 短期入所生活介護事業

利用者獲得のためキャンペーンを実施するなど営業努力をしてきましたが、大きく改善することはなく令和7年2月より休止としています。新たな活用を含めた検討を行ってまいります。

4) 居宅支援事業

昨年8月に職員採用ができ、3人体制となり特定事業所加算の算定および新規受入ができる体制となり、目標設定には概ね近い数字となっていますが、収入は大きく減少となりました。

5) 厨房

10月に4施設を統合、調理員は4名が大社から異動されました。栄養士2名が退職し、新たに管理栄養士1名を採用。連携や確認不足によるミスをなくすように業務の見直しと喜ばれる食事の提供ができるように常に利用者の声を聞き、改善を図ってまいります。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和6年度3月末			令和5年度3月末			利用者数		収入	
	利用者数	1日平均 利用数	収入	利用者数	1日平均 利用数	収入	前年 増減	前年対 比	前年増減	前年対比
通所介護	8,212	22.5	82,705	8,763	23.9	87,369	-551	93.7%	-4,664	94.7%
短期入所	2,790	7.6	34,587	4,987	13.6	60,766	-2,197	55.9%	-26,179	56.9%
居宅支援	899	2.9	12,094	1,198.5	3.8	17,132	-299.5	75.0%	-5,038	70.6%
訪問介護	5,160	14.1	22,257	5,357	14.6	24,395	-197	96.3%	-2,138	91.2%
合計	17,061		151,643	20,305.5		189,662	-3,244.5	84.0%	-38,019	80.0%
サービス活動増減差額	-2,226			14,575					-16,801	-15.3%

3 主な活動報告（施設全体）

【実施月日】

【活動内容】

R6 4/10～	職員による施設周りの草取り（毎月第二月曜日）
4月	花見ドライブ・俳句作り
5月	ハマナス保育園との交流、母の日プレゼント（入浴用の袋）
5/11	福祉合同説明会（出雲市民会館）
5/13～19	花の郷へお出掛け
6月	父の日プレゼント（入浴用の袋）
	カラオケ大会・クッキング（ゼリー）
	ハマナス保育園との交流
7月	七夕短冊作成、スイカ割り・湖陵幼稚園との交流
8月	夏祭り・・・中止
9月	敬老会・・・中止（プレゼント小物入れ）
9/30	湖陵駐在連絡会
10月	地域の祭り見学（東三部神事華会）、クッキング（どら焼き）
11月	マジックショー見学（朱鷺会館）、紅葉ドライブ
	神門うぐいす会ボランティア
11/12	救急講習
11/24	やすらぎ会ボランティア
11/26	消火・避難訓練
12/19	4法人居宅介護支援事業所合同事例検討会
12/25～	クリスマス会（プレゼント）・クッキング（ケーキ）
12/31	歳末お楽しみ会
R7 1/1～3	クッキング（ぜんざい作り）・絵馬作り
1/27	お楽しみ会
2月	バレンタイン 男性利用者へプレゼント
2/24	お楽しみ会
2/16	第2回居宅介護支援事業者研修会
3月	ひな祭り会・ひな人形作成・クッキング（桜餅）
3/4	4法人居宅介護支援事業所連絡会
3/27	避難・通報・消火訓練
3/31	お楽しみ会

4 主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

利用者数は前年比で296人減となり大きく減収となりました。

令和5年度のケアマネの異動・退職により6年度当初は特定事業所加算の算定および新規受入ができない状況が続き、大きく影響しました。

令和6年8月より職員1名採用ができ、9月から特定事業所加算Ⅲの算定を再開。新規受入も再開し、前年度比15件増の新規獲得ができ、事業計画には近い数字となりました。

週1回のミーティングの開催、地域ケア会議や他法人・あんしん支援センターとの事例検討会に定期的に参加し、資質向上に努めました。

＜実績対比＞

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,056	1,198.5	899	85.1%	75.0%
事業収入	12,362	17,132	12,094	97.8%	70.6%

(イ) 通所介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で551人減となり大きく減収となりました。

温泉や機能訓練は昨年度の流れから好評いただき、令和6年7月には86.7%の稼働率がありましたが、8月に利用者25名、職員6名のコロナ感染クラスターが発生し、その後の利用者数が大きく減少してしまいました。

事故防止等を含めた安全な施設環境を作り、利用者および利用者家族が安心してご利用ができるように感染症対策を徹底します。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	8,760	8,763	8,212	93.7%	93.7%
事業収入	89,170	87,369	82,705	92.8%	94.7%

(ウ) 短期入所生活介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で2197人減となり大きく減収となりました。

8月には利用者・職員のコロナ感染により1週間の新規受入制限を行いました。

また、職員の相次ぐ退職も影響し、人員確保も難しい状況となりました。

新規キャンペーンを実施し、営業アピールを行ったものの利用率を改善できず、経営状態が著しく悪化し、令和7年2月より1年間休止としております。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,110	4,987	2,790	54.6%	55.9%
事業収入	63,591	60,766	34,587	54.4%	56.9%

(エ) 訪問介護事業（予防含む）

利用者数は前年比で152人減となりました。

8,9月にコロナ感染により、2ヶ月で171人減となったことが大きく影響しました。

訪問介護に対して高齢者世帯や要支援者のニーズが高く、受け入れ体制を確保し支援を行ってきた結果、訪問単価は低下傾向にあります。

今後、生活援助は地域主体の支援に移行されていく為、身体介護を中心とした新規受け入れ、訪問時間の調整や訪問ルート効率化を図っていきます。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	5,367	5,173	5,021	93.6%	97.1%
事業収入	25,424	23,701	21,666	85.2%	91.4%

(オ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用者数は前年比で41人減となりました。

今後も継続して利用者の方が、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事、調理等のその他生活全般にわたる援助を行っていきます。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	208	183	142	68.3%	77.6%
事業収入	714	690	588	82.4%	85.2%

みどりの郷平田・令和6年度 事業報告書

1 事業全体概況

開所後、21年目になります。新型コロナウイルスについては感染予防を行っていましたが、通所介護で1月と2月に感染者が多数発生し、事業運営に大きな影響が出ました。

業績面ではどの事業も利用者数・事業収入共に概ね前年度と同程度となりましたが、物価高騰や人件費の上昇により、サービス活動増減差額は前年度実績を下回りました。

1) 通所介護事業

上半期は前年度からの利用者数減の影響を受け、利用者数・収入共に減少しました。

下半期は徐々に利用者数が回復し利用者数、収入共に前年度実績を上回りましたが、1月と2月にコロナ感染者が多数発生するなど、事業所の運営に影響が出ました。物価の高騰や人件費の上昇もありサービス活動増減差額も前年度実績を下回りました。

2) 訪問介護事業

利用者数が前年度に比べ減少したことに加え、介護報酬の改定により、報酬単位が引き下げられたこともあり収入が減少しました。

障がい福祉サービス及びやすらぎヘルパー事業については利用者数、収入共に上回り、訪問介護全体では収入及びサービス活動増減差額共に前年度実績と同程度となりました。

3) 居宅支援事業

4月より施設長を含めず介護支援専門員3名体制となり積極的に新規受け入れを行いました。その為徐々に利用者数を増やす事が出来、利用者数・収入共に前年度実績を上回る事が出来ました。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 年度	令和7年度3月末			令和6年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均利用数	収 入	利用者数	1日平均利用数	収 入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	9,297	25.5	86,980	9,412	25.7	86,579	-115	98.8%	401	100.5%
居宅支援	1,226	3.9	18,117	1,202	3.9	17,548	24	102.0%	569	103.2%
訪問介護	11,244	30.8	38,426	11,226	30.8	39,234	18	100.2%	-808	97.9%
合計	21,767		143,523	21,840		143,361	-73	99.7%	162	100.1%
サービス活動増減差額	19,525			23,608					-4,083	82.7%

3、主な活動報告（施設全体）

【実 施 月 日】	【活 動 内 容】
R 6 4/1～4/10	通所介護 業務改善・自己評価 施設内研修
4/2～4/11	桜花見ドライブ
4/3	ひな祭り桜餅作り
4/28	新緑・こいのぼりドライブ
4/30～	施設内研修 移動移乗技術と介護事故防止対策 動画視聴
5/15, 16	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（参加：土江）
5/11, 17, 18	島根県立大学看護栄養学部臨地実習 計5名受入れ
5/30	在宅支援者連絡会（参加：熱田）
6/10	出雲圏域難病医療研修会（参加：熱田）
6/20	介護支援専門員専門研修課程Ⅰ（参加：土江）
7/9, 12, 14, 16,	BCP研修（各事業所で実施）
7/18, 19	虐待防止委員会（各事業所にて実施）
7/20～7/22	一式飾りドライブ
7/29	出雲市運営指導（居宅介護支援）
7/31	安全運転管理者法定研修（参加：福田）
8/4	ひまわり畑と海を見るドライブ
8/6	感染症対策委員会
8/12～8/15	夏祭り
8/15	サクソフォンコンサート
8/14, 9/16, 9/20	ほのぼのセミナー：虐待（各事業所主任動画視聴）
8/20	災害ケースマネジメント推進研修（参加：熱田）
8/20, 21	防火管理者講習（参加：瀬崎）
9/7	令和6年度第1回居宅介護支援事業者研修会（参加：熱田、大野、土江）
9/11～9/17	敬老会（外部ボランティアによる出し物）
9/12	サイバーセキュリティ研修（参加：福田）
9/12	BCP訓練（災害時）
9/16	グリーケアフォーラム ヤングケアラー/生活困窮者（参加：土江、大野）
9/17	介護施設事業所におけるBCPセミナー（参加：福田）
9/18～9/20	平田中学校職場体験学習 1名受入れ
9/20	消防避難訓練
10/3, 4	出雲医療看護専門学校臨地実習 計2名受入れ
10/16	一般浴と大浴場で介助する基本、高齢者の皮膚について（通所介護）
10/15, 16	県外視察研修（参加：福田）
10/17	グリーケアフォーラム 障がい者・難病患者（参加：熱田、土江）
10/17, 18	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ（参加：大野）
10/22	出雲市認知症研修会（参加：熱田、土江）
11/10	クリスタルコール平田演奏会外出
10/17, 18	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ（参加：大野）
11/13, 12/2	長寿社会開発センター研究セミナー在宅ケアマネジメントで行う家族支援（参加：熱田、土江）
11/14	ジョイケアたいよう福祉用具展示会（参加：福田、熱田、大野、土江）
11/24～11/30	秋のドライブ外出
11/23	介護、相続に役立つ空き家セミナー（参加：熱田）
11/23	認知症ケアフォーラム（参加：熱田、土江）
11/23	文化祭（職員、利用者の出し物）
11/24～11/30	文化祭（利用者作品展示）
12/10	リスクマネジメント研修 一般職コース（参加：神崎）
12/11	認知症介護研究・研修センター研究成果報告会（参加：熱田）
12/13	認知症予防・治療・介護の最前線シンポジウム（参加：熱田）
12/17	介サビ連 全体研修 カスタマーハラスメントについて（参加：福田、熱田、園山、安槻）
12/24	令和6年度出雲市職員交流研修会（参加：陣内）
12/10～12/23	施設内研修 交通安全・感染症・虐待動画視聴研修（web研修）全職員参加
12/19～12/25	クリスマス・忘年会
12/30	そば打ち
R 7 1/12	とんどさん
1/15	JAいずも福祉会全体研修（参加：熱田、瀬崎、吉岡）
2/2	節分（豆まき）
2/6	令和6年度第2回居宅介護支援事業者研修会（参加：熱田、大野、土江）
2/8	長寿社会開発センター研究セミナー（参加：熱田）

2/20	介護事業者の為の業務継続計画策定後の研修及び訓練に関するセミナー（参加：福田）
2/21	身体拘束を必要としないケアのコツ（参加：吉岡）
3/13	虐待防止委員会（各事業所にて実施）
3/14	出雲市集団指導（参加：福田、熱田）
3/19	感染症対策委員会
3/19	消防避難訓練、感染症業務継続計画訓練

R 6 4月～ ・毎月、誕生月の利用者様へプレゼントの実施
（歯ブラシ、コップ）

4、主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

特定事業所加算Ⅲを算定し安定的な事業所運営を務めました。4月より施設長を含めず介護支援専門員3名体制となり積極的に新規受け入れを行いました。その為徐々に利用者数を増やす事が出来、利用者数・収入共に前年度実績を上回る事が出来ました。業務面では24時間の連絡対応や定例会議、個別の目標設定に対しての研修参加等で資質の向上に努めました。また今後の新規獲得にむけ、市役所、高齢者あんしん支援センターとの連携を継続しました。

1ヶ月約102件、一人あたり約34件の実績。利用者数は前年比102%、事業収入は前年比100.2%、サービス増減差額前年比1,207千円減となりました。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,202	1,208	1,226	101.5%	102%
事業収入	17,573	17,547	18,116	103.1%	103.2%
増減差額		2,180	972		44.6%

（イ）通所介護事業（予防含む）

上半期は前年度からの利用者数減の影響を受け、利用者数・収入共に減少しました。

下半期は徐々に利用者数が回復し利用者数、収入共に前年度実績を上回りましたが、1月と2月にコロナ感染者が多数発生するなど、事業所の運営に影響が出ました。物価の高騰や人件費の上昇もありサービス活動増減差額は前年度実績を下回りました。今後も業務内容を随時見直し特色のある事業内容を保ちつつ、職員の退職などもある事から職員の人員体制を確保すると共に、物価高騰対策を講じ事業運営を効率的に行っていく予定です。

利用者数は前年比98.8%、事業収入は前年比100.5%、サービス活動増減差額前年比3,799千円減となりました。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	9,620	9,412	9,297	96.6%	98.8%
事業収入	91,620	86,579	86,980	94.9%	100.5%
増減差額		11,874	8,075		68%

（ウ）訪問介護事業（予防含む）

利用者数が前年度に比べ減少したことに加え、介護報酬の改定により、報酬単位が引き下げられたこともあり収入が減少しました。

職員の高齢化も進んでおり、退職希望のヘルパーも年々増加している状況で今後も職員確保に課題がある状況です。

今後も技術の習得や人材の安定確保を継続致します。

利用者数前年比96.4%、事業収入前年比95.4%、サービス活動増減差額前年比523千円増となりました。

＜実績対比＞		（単位：人、千円）			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	10,449	10,554	10,073	96.4%	95.4%
事業収入	36,918	37,455	35,614	96.5%	95.1%
増減差額		8,781	9,440		107.5%

(エ) 障害福祉サービス事業（居宅介護）

利用人数や回数が増え前年度実績を上回る事ができました。しかし障がいの専門的なヘルパーが居らず、対応に苦慮するなど課題もある状況です。
今後もしも自宅で生活が継続できる様に支援を行います。家事並びに生活全般にわたる援助を利用者の立場に立って実施致していきます。
利用者数前年比 117.5%、事業収入前年比 138.9%となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	686	531	624	91%	117.5%
事業収入	1,735	1,625	2,258	130.2%	138.9%
増減差額		968	1,283		132.5%

(オ) やすらぎヘルパー事業

介護保険制度利用者の補完的な役割として事業展開を行っています。介護保険の限度額を超える場合や介護保険制度では実施が難しい内容の支援を行いました。
利用する方は少ないですが、定期的な利用があり前年度実績に比べ実績を伸ばすことができました。利用者数前年比 387.9%、事業収入前年比 362.1%となりました。

<実績対比>

(単位：人、千円)

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	168	141	547	325.6%	387.9%
事業収入	156	152	552	353.9%	362.1%
増減差額		55	141		256.4%

(カ) すこやか訪問事業

平田地域において、産後の育児負担軽減の為の家事援助、育児相談を行うヘルパー派遣委託業務ですが、令和元年度以降、依頼はありませんでした。

みどりの郷大社・令和6年度 事業報告書

1 事業全体概況

地域の皆様に支えて頂き、お陰様で20年目を迎えることができました。

新型コロナやインフルエンザなどの感染症拡大の脅威に加え昨年は7月豪雨により日御碕線が約1ヶ月間全面通行止めになるなど自然災害による経営への影響を受けた年でもありました。また、夏の猛暑に加えて、空調設備の故障も重なり応急対策を行いサービスの質の確保に努めました。地域の方との関わりで、外部ボランティア団体の受入れを行いました。利用者様には余興などをお楽しみ頂きました。またJ Aやすらぎ会のみなさんには施設周りの清掃を年2回行ってもらい支援を頂きました。

また、近年は職員退職後の新たな採用が困難であることから、ホームページの開設や、県人材センター主催の福祉相談会への参加などに取り組みましたが、体制の維持が出来ないことから加算の算定ができず経営面に大きく影響しました。

福祉車両の助成申請を日本財団に行いました。助成金交付を受け、8人乗り乗用車1台を購入しました。

事業収入は全体で前年比3,635千円減の94,231千円、サービス活動増減差額は前年比3,683千円減の775千円となりました。

1) 通所介護事業

延べ利用者数が前年比で134人増で、増収となりました。居宅事業所訪問の際、食事無料キャンペーンや送迎付きお試し利用のPRを行い利用増に努めました。平均利用数が19人台で、月別では微増傾向にあり年度末には目標だった20人を達成しました。

2) 訪問介護事業

延べ利用者数が前年比で169人増で、増収となりました。訪問時間の微調整を行い、職員の待機時間を少なくして効率良く訪問できるように工夫しました。

3) 居宅支援事業

職員1名退職により利用者数が前年比で365人減に合わせ加算の算定ができず大幅に減収となりました。7月末退職後も新たな職員の採用ができませんでした。

4) 厨房

10月から厨房の統合により湖陵から昼食を配送される仕組みに変わりました。これにより平田と共同で配送保冷車を1台購入しました。これまでと比較して課題がいくつか見受けられますので改善に取り組めます。

2 部署別事業実績前年同期対比（3月末）

単位（千円、％）

部署 \ 年度	令和6年度3月末			令和5年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均利用数	収 入	利用者数	1日平均利用数	収 入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
通所介護	6,941	19.0	64,073	6,807	18.6	62,946	134	102.0%	1,127	101.8%
居宅支援	893	2.9	11,628	1,258	4.0	17,433	-365	71.0%	-5,805	66.7%
訪問介護	4,539	12.4	18,530	4,370	12.0	17,487	169	103.9%	1,043	106.0%
合計	12,373		94,231	12,435		97,866	-62.0	99.5%	-3,635	96.3%
サービス活動増減差額			776			4,459			-3,683	17.4%

3、主な活動報告（施設全体）

【実施月日】	【活動内容】
R 6 ～4/3	桜の花見
4/15～20	職員による施設周り溝掃除・草取り
6/	福利厚生（ビアガーデン券配布 2枚/人×28人）
6/10～16	花菖蒲見学 浜游自然館付近
7/5	やすらぎ会ボランティア 施設周辺草取り
7/15～20	ドリンクバー（脱水予防を目的とした冷たい飲み物のサービス提供）
7/18	農政連ぶどう部会様よりぶどう寄贈
9/9～15	敬老会（合計7組のボランティアによる余興）
9/24	避難・通報・消火訓練
10/1	厨房統合 お試し配送開始
10/2	西部やすらぎ会様 施設内掃除
10/5	やすらぎ会ボランティア 施設周辺草取り
10/16～22	曜日対抗運動会
12/	職員制服助成（商品券 5,000円/人×26人）
12/19～25	クリスマス会
R 7 1/18～24	お菓子バイキング
2/10～15	おしるこを味わう会
3/28	避難・通報・消火訓練
3/31	日本財団助成車両納車

4、主な実施事項

（ア）居宅介護支援事業

7月末に職員1名退職に伴い、利用者数の減と事業所加算の算定ができず大幅な減収となりました。その後も職員採用のため、県社協の人材センター主催による福祉相談会に参加するなど対応しましたが、新たな採用にはつながりませんでした。

また、出雲市から依頼があった利用者の個別避難計画については昨年に引き続き作成業務を受託し避難プランを作成しました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	1,335	1,258	893	66.9%	71.0%
事業収入	18,419	17,433	11,628	63.1%	66.7%

（イ）通所介護事業（予防含む）

利用者数が前年比で134人増となりました。

昨年7月豪雨により、約1ヶ月間日御碕線の全面通行止めにより延べ30人程度の利用に影響が出ました。また、夏の猛暑に加えて空調設備の故障により応急的な対応で暑さ対策を行いました。居宅事業所訪問の際、食事無料キャンペーンや送迎付きお試し利用のPRを行い利用増に努めました。平均利用数が19人で、月別では微増傾向にあって今年に入り目標の20人を達成した月がありました。

地域とのつながりで、ボランティアの受入れを再開し、敬老会等のイベントが盛り上がりしました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	7,337	6,807	6,941 2	94.6%	102.0%

事業収入	68,285	62,946	64,073	93.8%	101.8%
------	--------	--------	--------	-------	--------

(ウ) 訪問介護事業（予防含む）

訪問件数が前年比で169件増となりました。

要因としては、新規訪問の受入れ時等に合わせて訪問時間を微調整することで職員の待機時間をなくし、無駄なく訪問できるよう工夫しました。

同業者や入所施設等競合が激化する中において、在宅生活へのニーズがある方には少しでも長く住み慣れた場所で暮らしてもらうために、家族や関係事業者間の連携を図り、健康面や精神面を支えられるように努めました。

<実績対比>

（単位：人、千円）

	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,514	4,370	4,539	100.6%	103.9%
事業収入	18,253	17,487	18,530	101.5%	106.0%

ぽてとほうす・令和6年度 事業報告書

1 事業全体概況

令和6年度は、各事業共に感染症等による影響はほぼ無く、安定した事業運営ができました。但し、昨今における物価高騰や給与規程の統合により、サービス活動増減差額に影響が出ました。

1) 就労継続支援事業

市場経済の回復と共に、施設外就労先様(企業等)の増産、新規受注により、就労支援事業収入を大きく伸ばすことが出来ました。また、利用者様の出勤率も安定し、工賃増額を達成しました。令和6年度利用者平均工賃26,553円(令和5年度25,333円) 昨年比1,220円 104.8%(令和5年度全国利用者平均工賃月額23,053円)

2) 共同生活援助事業

グループホーム男子棟・女子棟入れ替えの効果が見え始め、利用者数、収入共に増となりました。令和7年度も、養護学校生徒様を招いてのGH内覧会(定期)の効果により、4月1日より1名増。

3) 相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。引き続きB型事業、共同生活事業との連携を図って参ります。

4) その他

養護学校との連絡、連携体制を強化しました。

2 部署別事業実績前年同期対比 (3月末)

単位 (千円、%)

部署 \ 年度	令和6年度3月末			令和5年度3月末			利用者数		収 入	
	利用者数	1日平均利用数	収 入	利用者数	1日平均利用数	収 入	前年増減	前年対比	前年増減	前年対比
就労継続	4,387	15.1	46,652	4,586	15.7	45,058	-199	95.7%	1,594	103.5%
共同生活	2,665	7.3	16,226	2,592	7.1	14,426	73	102.8%	1,800	112.5%
相談支援	29	—	467	35	—	532	-6	82.9%	-65	87.8%
合計	7,081	—	63,345	7,213	—	60,016	-132.0	98.2%	3,329	105.5%
サービス活動増減差額	-644			2,311					-2,955	-27.9%

3 主な活動報告（施設全体）

	【実 施 月】	【活 動 内 容】
R 6	4 月	花見会（敷地内駐車場）
	7 月	七夕まつり
	8 月	上期消防避難部分訓練（B型・GH）
	9 月	バーベキュー会（敷地内駐車場）
	10 月	遠足（蒜山高原センター）
	11 月	焼き芋会（敷地内駐車場）
		利用者健康診断
	12 月	クリスマス会
R 7	1 月	雑煮会
	2 月	節分祭（恵方巻）
	3 月	ひな祭り会（団子・甘酒）
		下期消防避難総合訓練（B型・GH）

4 主な実施事項

（ア）就労継続支援事業

施設外就労先様との工賃交渉（値上げ）を快諾頂き、増産・新規受注の依頼もあったことから就労支援事業収入が増加しました。

利用者様平均工賃が26,553円となり、前年比1,220円向上いたしました。

また、養護学校実習生を4名受け入れました。今後に続けて参ります。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	4,586	4,586	4,387	95.7%	95.7%
事業収入	45,058	45,058	46,652	103.5%	103.5%

（イ）共同生活援助事業

収益性を改善するため、男子棟・女子棟の入れ替えを実施した効果が見えるようになりました。満室となるよう各種イベント・内覧会を定期実施して参ります。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	2,592	2,592	2,665	102.8%	102.8%
事業収入	14,426	14,426	16,226	112.5%	112.5%

（ウ）相談支援事業

利用者様の増減はありませんでした。モニタリング書類のリニューアルを行い、利用者様への相談対応の時間短縮を目指しました。

<実績対比>		(単位：人、千円)			
	事業計画	前年度実績	当年度実績	計画対比	前年対比
利用者数	35	35	29	82.9%	82.9%
事業収入	532	532	467	87.8%	87.8%